

積算技術調査（公共）

【102（101）百万円】

対策のポイント

積算技術に関する各種技術情報の収集、調査及び検証を行い、効率的かつ適切な事業執行に資する積算基準等の整備を行います。

<背景／課題>

- ・近年の農業農村整備事業等の公共工事では、建設業就業者数の減少・高齢化が進行しており、働きやすい就業環境の確保や、施工の効率化などが求められています。
- ・また、建設現場の生産性向上のための新技術の導入を促す取り組みを進めています。
- ・併せて、公共工事の品質確保の促進に関する法律の改正に伴い、担い手の中長期的な育成・確保のための適正な予定価格の作成、働き方改革の取り組みとしての休日確保等の就業環境の整備、新技術の導入・普及に向けた積算基準等を機動的に整備することが必要です。

政策目標

- 産地収益力の向上及び担い手の体質強化
- 老朽化や災害リスクに対応した農業水利施設の戦略的な保全管理と機能強化

<主な内容>

土地改良事業における積算基準等の整備

農業農村整備事業における工事の適正な予定価格の算出を行うとともに、効率的かつ適切な事業執行に資するために、各種技術情報の収集、並びに施工費、諸経費及び機械損料等の実態を調査・検証し、積算基準等の整備を行います。

（事業実施主体：国）
（事業実施期間：平成23年度～）

[お問い合わせ先：農村振興局設計課（03-3591-5798）]